

# にしお 市議会だより

～あなたの気づきが明日のNISHIOをつくる～

2025  
5 月号

No.158

〔編集・発行〕  
西尾市議会  
〒445-8501  
愛知県西尾市寄住町下田22  
TEL:0563-65-2182(直通)



3月定例会を2月21日から3月21日まで29日間の会期で開催しました。2月21日に市長が施政方針演説を行い、25日には、会派を代表して5人の議員が施政方針演説に対する代表質問をしました。

2月26日、27日、28日には、13人の議員が市政について一般質問をしました。3月3日には、令和7年度当初予算が議案上程され、審議されました。

ここでは、内容を要約して掲載しています。

表紙に掲載する写真を募集しています！

議会事務局 (TEL 65-2182)  
にお問い合わせください。

## CONTENTS

代表質問…………… 2～5  
一般質問…………… 6～12  
議会活動…………… 13  
予算審査…………… 14～17

審議結果…………… 18  
編集室…………… 19  
お知らせ…………… 20

にしお市議会だよりは  
西尾市議会のホームページ  
でも見るすることができます。



## 施政方針に対する代表質問 Q&A



新政令和  
本郷 照代 議員

### 施政方針の概要

**Q** 令和7年度も厳しい状況下で、総予算1321億円の過去最大規模の予算額となっている。歳入の見込みはどのようか。

**A** 個人所得の回復や自動車関連企業の業績回復による市税の増や、国の地方財政計画の推計による交付金の増などを適切に見込んでいる。公共施設の整備は、補助金や財政負担の平準化、地方債の活用、さらに特定目的基金を積極的に活用する。

### 新たな魅力に挑戦するまち

**Q** 令和6年度に続く「デジタルクーポン発行事業」については、昨年度の反省点を踏まえ、どのようにバージョンアップしていくか。



詳細は  
スマホで  
チェック!



**A** 前は、3回に分けたことで予算不足になり短期間で終了したこと、一部の店舗に利用が集中したこと、渋滞が発生したことの3点が反省点。今回は2回に分け、短期に終了しないような対策や、店舗ごとに一定の利用上限額を設けることで、集中させないような対策を検討していく。また、渋滞に対しては、事業参加の条件として事業者側で駐車場内に誘導員を手配するなど対応してもらおうよう検討している。

**Q** 一色さかな広場は新たな店舗展開とイベント開催で、集客数の増加が見られるが、一色さかな広場を核と



三河一色さかな村

して一色漁港エリア全体を回遊できるような地域活性化策を考えないか。

**A** 令和6年度、東海農政局の農泊地域フォローアップ事業の支援を受け、事業者間でワークショップを開催し、意見交換した。それを踏まえ、事業者が連携した体験コンテンツの造成や漁港スペースを活用したにぎわい創出など、西尾南部ベイエリア協議会として新たな取組を目指すべく調査を進めている。

### 誰もがほっとする持続可能なまち

**Q** 西尾駅東駅前広場を遊べて集える「魅力ある滞留空間」を目指すとのことだが、具体的なイメージはどのようなか。

**A** 西尾市の自然とお茶を感じられる、誰もが自由に楽しめて憩うことのできる広場として再整備することをイメージしている。アンケートやワークショップでの意見を参考に、インクルーシブ遊具等を設置し、充実を図るとともに心地よさと体も心も癒すことを目的に広場全体を緑色

に統一し、起伏ある芝生広場とすることで、駅前広場にはあまり見られない整備にすることを考えている。

### ともに楽しみ、ともに学び、ともに夢見るまち

**Q** 放課後児童クラブの運営業務の一部を民間業者へ委託することで、保育の質が向上することを期待するが、待機児童の多い地区では別の場所に居場所を確保すること。待機児童の多い地区と具体的な方法はどのようか。

**A** 待機児童が15人以上となる見込みの地区は、三和小が22人、横須賀小が16人、室場小が15人。夏休み前までを目安に待機児童が解消されるまでの間、学校の和室や会議室を利用して、専門のスタッフを配置して見守りを行っていく。

### 健康をつなげ、幸せが広がるまち

**Q** 市民病院でロボット支援手術の運用が始まり、泌尿器科の医療体制

## 施政方針に対する代表質問 Q&A

の充実を目指すとのことだが、どれ程の収益を見込んでいるか。

**A** 常勤医師が2人だった平成25年度には、3億6282万3千円だったが、翌年から常勤医師不在となり、代務医師による外来診療のみで令和5年度は4516万3千円となった。令和7年度は、常勤医師2人を確保できる見込みがつかない。

みがついたので、平成25年度と同等の収益が見込まれると期待している。



手術支援ロボット

### いのちを守る、暮らしを守る、環境を守るまち

**Q** 北浜川の河川改修は、川下の一色町治明地区の川幅拡幅が長年の懸案事項だが、今後の改修スケジュールと期待される効果はどのようか。

**A** 県によると、河口から上流約5.6キロの北浜橋までは、河道拡幅等の整備を位置づけ、約8割の事業用地確保が完了している。一色町治明地区の川幅拡幅は、現状の堤防の位置を変更しないよう計画を見直し、今後は河口から刈宿橋までの未買収用地の再測量・用地買収を進めていくことである。

### 誰もがキラキラ輝き、誇り・愛着の持てるまち

**Q** 本年6月に実施される西尾市長選まで3カ月余となった。市長選への対応について、思いを聞かせてほしい。

**A** 課題山積の西尾市だが、皆さんの力も借り、ベクトルを合わせるとともに、質の高いサービスを組織全体として心がけ、「西尾市ここにあり」と言えるようなまちづくりができるよう、自らも先頭に立って汗をかき、強い覚悟を持って、引き続き市政運営の舵取りをさせていただきたく、立候補の意志を固め、ここに表明する。



新しい風  
中根 志信  
議員

### 7年度スローガン「人が輝き、まちが躍動する、共生・共創のまちづくり」

**Q** 歴史の転換点として「金利のある世界」へ移行していく中、行政運営で求められる認識の変化について、市長の考えを問う。

**A** 新たな経済環境に適應する柔軟な思考と迅速な対応が不可欠。財政運営では、緩やかなインフレ下で、現金を持つのか、借金を作るのか判断が変わってくる。経済では、どういふ問題意識を持って取り組んでいくかである。物価高騰で市民生活はどうかなど、一つひとつに対し市民に寄り添って想像力を働かせ、しっかりと考えていく必要がある。

**Q** 転換点の中で、個々の施策に落とし込む具体的な手法について、市長の考えを問う。

**A** 今後実施する将来人口推計などの各種統計データを活用し、人口構成の変化や経済動向を分析。その結果を個々の政策に落とし込むため、総合計画などとの整合性も図り反映し



詳細は  
スマホで  
チェック!



ていく。デジタル技術や官民連携の手段を活用し、3か年実施計画策定や当初予算編成で優先順位を適切に判断する。「選択と集中」で限られた財源を効果的に生かし、持続可能な市政運営を実現していく。

### 基本目標1 新たな魅力に挑戦するまち

**Q** 令和8年度に愛知県で開催されるアジア競技大会に向けての全日本社会人ボクシング大会の詳細は。

**A** 改修後の総合体育館で12月17日から21日までの5日間で開催予定。日本ボクシング連盟主催の大会で、今回で77回目となる。同時開催の全日本女子ジュニアボクシング選手権大会と合わせ、全国から約400人の選手や関係者が参加する。

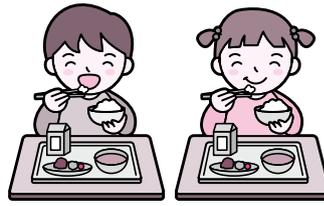
### 基本目標3 とともに楽しみ、ともに学び、ともに夢みるまち

**Q** 給食食材費の物価高騰分に対す

## 施政方針に対する代表質問 Q&A

る公費負担の具体的な内容と効果はどのようなか。

**A** 令和7年度の公費負担では、子ども部関係分は、保育園等で1食当たり20円とし、公立園は賄い材料費に、私立園は運営費補助金に上乗せする。値上げをせずに給食の質や量を維持する効果がある。教育委員会関係分は、6年度よりも21円増額した1食当たり40円



を予定。保護者の経済的負担を増やすことなく、給食の質や量を維持する効果があると考えている。

### 基本目標6 誰もがキラキラと輝き、誇り・愛着の持てるまち

**Q** 令和6年度の業務量調査で可視化した調査結果の評価と活用は。

**A** 今後の人員の適正配置や業務改善に取り組み基礎資料が作成できた。まだ正規職員が実施しているノンコ

ア業務も多く、業務改善の余地は十分にあることが把握できた。研修を通して身に付けた業務改善や業務の効率化の知識を活用し、調査結果から見えてきた課題に対して職員が自主的に考え、業務改善に取り組む体制づくりを進め、積極的に業務改善に取り組んでいく。

**Q** 公共施設再配置の方針では、公共施設のない地区には新たな施設整備はしないとなっているが、その考えでよいのか。既存施設の統廃合は重要と思うが、副市長の考えを問う。

**A** 新たな建設施設も含め、公共施設再配置を進めるに当たり、施設の使用により利用状況の変化や既存施設の配置、地域の配置バランスを検討材料として考えていく。地域的な公平性を意識し、市全体として施設の適正な再配置を検討していく。

**Q** 西尾市方式PFI事業契約解除の最終解決に向け、市長の決意は。

**A** 様々な訴訟で、多くは市の主張が認められたらと思う。金額だけを見ると、我々の考えている妥当な額とはかけ離れている。市民になるべく負担をかけない形で終局的な解決ができるよう取り組んでいく。



自民隆盛会  
松崎 隆治 議員

### 誰もがほっとする持続可能なまち

**Q** 国道23号名豊道路の全線開通により、道の駅にしお岡ノ山の利用も増加することが予想される。施設の拡張や駐車場の整備など、今後どのような方向性を考えているのか。

**A** 交通量の増加など国も注目している。国との調整を行いながら調査や整備計画の検討を進める。



道の駅にしお岡ノ山

**Q** 都市計画道路安城一色線の下町大道交差点から北側の道路の共用開始の状況はどのようなか。

**A** 未取得だった用地も取得契約が



詳細は  
スマホで  
チェック!



完了し、早期の開通に向けて整備を進めると愛知県から聞いている。

### ともに楽しみ、ともに学び、ともに夢みるまち

**Q** 平坂保育園の建て替えによって、どのような効果を見込むのか。

**A** 築50年で老朽化が著しいため、保育環境は大きく改善される。衛生基準が強化されており、より安全な給食が提供できたり、トイレの洋式化により環境改善ができる。

### 誰もがキラキラと輝き、誇り・愛着の持てるまち

**Q** ふるさと納税の寄附額を拡大するために、新たな返礼品の開拓を具体的にどのように行っているのか。

**A** 全国的に人気のハンバーグをターゲットに、市内の精肉卸売問屋と開発した。現在も他自治体の返礼品を分析し、牛タンや干物などを提供できるように事業者と調整している。

## 施政方針に対する代表質問 Q & A



西尾みらい  
磯部 雅弘  
議員

### 基本目標1 新たな魅力に挑戦するまち

**Q** 屋内温水プールの整備を進めていくにあたり、最適地である一色町役場跡地の解体を考えなければならぬが、計画はどのようか。

**A** 令和7年度に実施設計をし、8年度に解体工事を行う計画である。



旧一色町役場

**Q** 屋内温水プールだけでなく、一色保育園と中部保育園を統合してこども園にするとか、西尾市社会福祉協議会一色支所を統合するなど、周りの公共施設等の統廃合を含めた集



詳細は  
スマホで  
チェック!



約施設であるべきと考えるが、市としての見解はどのようか。

**A** 導入機能は必要最低限とし、施設規模を抑えた計画とすることとしており、一色町役場跡地の面積を考慮しても、周りの公共施設等を含めた集約施設とすることは困難である。

### 基本目標5 いのちを守る、暮らしを守る、環境を守るまち

**Q** ごみの分け方で、雑がみ分別を進めてきているが、この効果はどのようか。また、県内ワースト1の汚名の返上はできているのか。

**A** 家庭ごみの量を削減するため、燃えるごみの中に多く含まれている紙類の中の「雑がみ」に着目して資源分別を促進している。雑がみ回収量は、年々増加傾向にあり、家庭ごみの減量と資源の分別に寄与していると考えている。3月下旬に公表される予定の一人一日当たりの家庭ごみの量が県内ワースト1の汚名を返上できることを期待している。

### 「新たな魅力に挑戦するまち」についての取組

**Q** 1月19日に第3回にしおマラソンが開催された。第2回の決算は2億3634万円、業者委託料は2億3366万円に及んでいる。第3回の全体事業費と委託料はいくらか。決算は議会と市民に報告するべきではないか。

**A** 全体の事業見込は2億4600万円、キヤッチ博報堂への委託料は2億4400万円程である。部会等で報告していければと思う。

**Q** 事業の経済効果はどのようか。第3回ではランナーや観客が飲食等で消費した額は6千万円で「総合効果」は3.2億円というが総合効果とは何か。分かるように説明を。

**A** 直接効果は6千万円。総合効果とは、大会を開催するために支出した消費額などになる。

**Q** 刈谷のキヤッチ等への2億4千万円が総合効果に入るとは分かっていますが、本市への経済効果はどうか。

**A** 目に見える経済効果は示せない。

**Q** 昨年の参加者実施報告アンケート



資質向上をめざす無所属の会  
鈴木 規子  
議員



詳細は  
スマホで  
チェック!



トでは、マラソン参加での買物金額はゼロ円が47%、千円までは14%、西尾市内での買物はゼロ円が22%、千円までが25%、2千円までが16%、市内宿泊は7%、宿泊しないが62%という結果になっている。市長は、これらの費用対効果をどう分析するのか。

**A** 真摯に受け止めなければならぬ数字だが、まだ伸び代の大きい大会。有効な施策を探していく。

### 「ともに楽しみ、ともに学び、ともに夢みるまち」についての取組

**Q** 児童クラブの民間委託の運営はどのようになるのか。

**A** 総括責任者を1人配置し、支援員の雇用、労務管理、人材育成、保護者からの相談や要望等に対応。地区管理者が各クラブを巡回して、運営水準の平準化、指導や助言を行う。



児童クラブの様子

## 一般質問 Q&A



新しい風  
福西 章人 議員

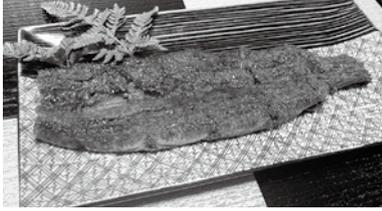
### ふるさと納税返礼品の戦略的発信は

**Q** 現在のPR活動の内容と課題はどのようなか。

**A** 新たな寄附者獲得を目指し、公式インスタグラムやPRタイムズを活用した情報発信を行っている。またインターネット広告も活用し、返礼品の露出機会の向上を図っている。

**Q** 他部署を交えた横断的な取組はどのようなか。

**A** ふるさと納税のPRに努めてもらうため、職員用のふるさと納税紹介カードを作成した。これを名刺交換の際に渡し、ふるさと納税を話題にしてもらえるよう周知を進めているほか、各種イベントで配布できるふるさと納税紹介チラシも準備している。



ふるさと納税返礼品にもなっているうなぎの蒲焼



詳細はスマホでチェック!



備わっている。

### 下水道事業の持続的な経営に向けた取組を

**Q** これからの費用縮減に向けた取組はどのようなか。

**A** 下水道ストックマネジメント実施方針に基づく計画的な維持管理、また農業集落排水事業を公共下水道事業や特定環境保全事業への接続を順次進め、全20地区の農業集落排水処理場の統廃合により、維持管理費の縮減を図っていく。

**Q** 不明水の下水処理量の増加に対して、どのような対策が必要か。

**A** 不明水の多くは雨水や地下水の流入であり、幹線の不明水調査を岡崎市、安城市、幸田町、西尾市の3市1町の共同発注で、路線絞り込み調査を行っている。

**Q** 事業の官民連携を進めないか。

**A** ウォーターPPPについて、業務範囲について処理区で限定し、維持管理と修繕を一体マネジメントする方式として検討していく。



公明党西尾市議員団  
大塚 久美子 議員

### 難聴高齢者の補聴器購入費助成制度の導入を

**Q** 高齢者の社会参加や認知症予防の観点から、補聴器購入費助成が必要と考えるが、市の見解はどのようなか。

**A** 障がい者を対象にした助成制度が利用できない中等度難聴の高齢者に対する補聴器購入費の助成については、高齢者の孤立化や認知症の予防にも有効であることから、岡崎市をはじめとする近隣市の取組状況を調査した上で、その実施について検討していきたい。

### 18歳までの通院医療費の助成拡大に向けて

**Q** 他自治体の助成が進んでいるが、本市でも18歳までの通院医療費の助成拡大に取り組まないか。

**A** 通院医療費の助成拡大は、本市でも看過できない課題として捉えており、実施を考えていく時期に来て



詳細はスマホでチェック!



いると認識している。

### 小・中・義務教育学校の体育館の空調設備整備を

**Q** 体育館を避難所として活用する場合、夏季の熱中症対策や冬季の低温症対策として体育館への空調設備の設置が必要だが、どのようなか。

**A** 必要だと思いが、避難所に指定している学校の体育館に、空調設備を設置する計画はない。

### インシシ被害に対して防護柵設置補助拡充を

**Q** インシシ被害は深刻な状況にあり、対応を進めるべきではないか。

**A** 地域全体で防除対策を行う国費事業の活用が効果的と考え、幡豆地区内で活用の話が出ているため、この事例の推進を支援していきたい。



## 一般質問 Q&A

### 一色地区の相乗りタクシーの円滑な運用のために



新政令和  
松井 晋一郎  
議員

**Q** 説明会の参加人数は。主な質疑はどうか。

**A** 説明会には合計126人が参加。質疑では、同乗者の登録の要否や往復分の予約の可否や、1つのLINEアカウントで複数の利用者の予約の可否などがあつた。



**Q** 周知のため、資料や登録申請用紙を一色支所や公民館、老人福祉センターなどに設置する考えはあるか。また、職員による簡易的な説明は可能か。

**A** 利用登録申請は、一色支所で受付可能である。今後は、地域つながり課へ直接問合せができる体制も取る。また、包括支援センターのケアマネジャー向けにも3月上旬に説明会を予定している。

### 就労継続支援事業所への支援を



詳細は  
スマホで  
チェック!



**Q** 事業所での就業体験では、特別支援学校の生徒が社会に出た後や就労に際して必要なスキルを身につけるため丁寧な指導をしている。費用は無償となっているが、人件費など費用が発生している。市の費用負担を検討しないか。

**A** 学校主催の行事であり、基本的には学校側が負担すべきものと考えられる。

**Q** 生徒や家族から体験学習だけでは、卒業後にどういう福祉事業所が利用できるかわからない、との声がある。情報の周知とマッチングの機会が必要と考えるが対策はどうか。

**A** 西尾市地域自立支援協議会で検討し、市内のデイサービスや就労系の障がい福祉事務所を一堂に集めて、提供サービスや施設の特徴の説明、相談ができる「障がい福祉サービス事業所フェア（仮称）」の開催を計画している。

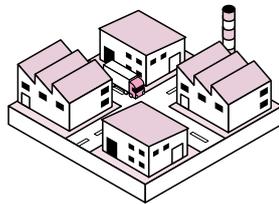
### 今後想定される西尾市政の重要課題への対応は



新政令和  
鈴木 正章  
議員

**Q** 今後の歳入確保策としての企業誘致、企業留置の施策・取組は。

**A** 工業団地造成完了までは、概ね10年程度かかる。民間業者と連携し、企業誘致の許認可先との調整支援をしていく。



**Q** 今後の公共施設統廃合の取組は。聖域を作らず全施設を検討する。

**Q** 支所の今後については、廃止・統廃も含め検討を行うのか。

**A** 支所の利用件数の予測と、施設の維持管理のコスト等に照らし合わせ、聖域を設けることなくあらゆる視点で検討する。

**Q** 公共施設の統廃合の余剰地、現状の遊休地等の方向性はどのようか。

**A** 売却を基本姿勢としているが、売却が困難な物件は、私有財産有効



詳細は  
スマホで  
チェック!



活用民間提案制度で活用できるように努める。

**Q** 最適な保育、教育環境を将来にわたって確保する取組は。

**A** 保育需要、児童生徒数予測等の将来推計を把握し、保育園・学校等の統廃合も含めた、各種調査研究を進めていく。

**Q** 今後の園児、児童生徒への給食の提供方式について。

**A** 保育園は自園調理方式とセンター調理方式で、学校は学校給食運営協議会で検討をしている。ライフサイクルコストは自校方式が一番高い試算結果となった。

**Q** 市民病院の今後について、議論、目標設定をどのように進めるか。

**A** 令和10年度以降スタートの次期市民病院経営強化プランで、経営形態変更を含めた新たな病院の在り方を検討していく。

**Q** 看護学校の今後をどのように捉えているか。

**A** 県下の専門学校、大学等の状況を注視し、本校の存続如何も視野に入れていかなければならない課題と認識している。

## 一般質問 Q & A



新政令和  
中村 直行  
議員

### 市道細池須脇6号線開通を生かした福地地区の展望は

**Q** にしお特別支援学校前の信号・横断歩道・歩道整備は十分か。

**A** 信号設置については、市道斉藤市子6号線の全線開通後に検討する。横断歩道及び歩道は、現時点では十分と考えている。

**Q** 西尾市憩の農園・バラ園を地域のシンボルとして整備し、観光振興を進める施策を検討しないか。

**A** 現時点で、市が主体となってバラ園を再整備する計画はないが、憩の農園ファーマーズマーケットなどは観光拠点となっており、市も西尾産のPRや地産地消推進の場として憩の農園と連携していく。

### コンテナハウスを活用した柔軟なまちづくりを

**Q** コンテナハウスを活用したまちづくりについて、市の考えはどうか。

**A** 平常時と災害時に効果的に活用できるため、まちづくりにおいての



詳細は  
スマホで  
チェック!



将来的な可能性はあると考える。

**Q** 西尾駅東広場や名鉄西尾線の各駅周辺で、コンテナハウスを活用した商業施設やカフェ、コワーキングスペースを整備しないか。

**A** 地域経済活性化の可能性があり、中小企業支援の観点から先進事例を調査する。

**Q** 災害時の備蓄品保管や避難所として、コンテナハウスの活用について市の見解は。

**A** コンテナハウスは安全性が高く、避難スペースや応急医療、仮設住宅としての活用を検討していく。なお、災害時には、民間企業との災害協定に基づき、必要に応じて提供を受けられることができる。

**Q** コンテナハウスを活用した移住希望者向けの「お試し移住住宅」を整備しないか。

**A** まずは移住希望者のニーズを把握し、一定の需要があれば、来年度策定する総合戦略で検討していく。



コンテナハウスを活用した岡崎の観光みやげ店



無所属  
中村 眞一  
議員

### PFI事業契約解除に伴う損害賠償金54億円支払い請求について

**Q** PFI事業契約を破棄することで、損害賠償金の支払い義務が生じることが破棄する前から分かっていたと思うがどうか。

**A** 承知していた。

**Q** 支払い額の想定はできていて解除したのか。

**A** 損害が生じた例でしか算出できないものであり、支払い額の想定はない。

**Q** 解除の話が出た時、「概算額は試算している」との答弁だったが、「試算はない」ことで間違いないか。

**A** シミュレーションはしているが、請求額を比べるとかけ離れている。金額は訴訟に支障が出るので差し控える。

**Q** 17億円訴訟時に裁判所の提案で行った、事業契約解除に伴う損害賠償金の和解協議をなぜ断ったのか。

**A** 裁判所から、これ以上精度の高いものは和解にそぐわないとして、提出された資料を前提に損害賠償額の算定を



詳細は  
スマホで  
チェック!



する考えが示された。

**Q** PFI事業では、吉良中の改修は約11億円が、契約解除によって着手が10年遅れた上、新校舎の建設に変更した総事業費は約55億円。

**A** 温水プールは5.5億円が、新計画では約12億円で、さらに市営住宅も建替えて、いずれもPFI事業であれば、もっと早く、安く市民にサービスが提供できた。加えて、維持管理費まで市費となれば、どれだけの増額になるのか。市長は、これでもPFI事業を潰して、正しかったという認識か。

**A** 契約解除は適切だった。

**Q** 契約解除は民意と言うが、損害賠償金の支払いまで分かっていたいなかったと思う。民意だというならアンケート調査で証明したらどうか。また、税金で損害賠償金を支払うのか。

**A** アンケートはしない。損害賠償額は税金で払う。



損害賠償

## 一般質問 Q & A



資質向上をめざす無所属の会  
佐々木 映美 議員

### 子ども家庭センターの設置に当たり

**Q** 子ども家庭センターの設置場所、人員など運営体制はどのようなか。

**A** 窓口は家庭児童支援課と健康課に設置。家庭児童支援課には、センター長及び統括支援員のほか、子ども家庭支援員3人、心理担当支援員1人、虐待対応専門員2人を配置。健康課は保健師及び助産師が兼務。



**Q** 保健センターを靴で利用できるようにして、不用になった靴箱を撤去し改装し、子ども家庭センターの窓口を設置しないか。

**A** 保健センターの1階は、靴箱を撤去しても十分なスペースを確保することは困難である。窓口については、先進地の状況などを調査研究していく。



詳細は  
スマホで  
チェック!



### 子どもたちの健やかな成長を守るために

**Q** ポップ教室に作業療法士や言語聴覚士などの専門職を常勤できないか。

**A** 専門職を常勤として設置することについては、より安心して相談できる環境の整備として、今後検討していく。

**Q** 産後ケアの利用促進のために、利用者の体験やサポート内容を写真や動画で紹介することを検討しないか。

**A** 利用者の体験談や写真、動画などでサービス内容を伝えることは有効であるため、産後ケア施設の情報発信方法について検討していく。

**Q** 子どもからのいじめや悩み相談を、市が直接受けられるように郵便での「いじめ通報・悩み解決促進チラシ」を導入しないか。

**A** 考えていない。郵送での相談は「子どもの人権SOSミニレター」の利用、周知に努める。



無所属  
黒辺 一彦 議員

### 西尾市民病院の今後の考え方は

**Q** 市民病院経営強化プランの達成状況は。

**A** 医療機能等に係る指標で月間紹介件数705件。逆紹介率80.5%。手術室内手術件数2070件。経営指標では病床利用率77.02%。医業収支比率81.6%。経常収支比率は92.51%で概ね順調に目標を達成している。

**Q** 市民病院の建替えは検討しているか。

**A** 高齢者人口がピークを迎える2040年に向けて、次期市民病院経営強化プランの中で慎重に検討していく。



西尾市民病院

**Q** 市民病院を今よりも南方に移転することを検討しないか。

**A** 必要なインフラ整備のほか、地



詳細は  
スマホで  
チェック!



域医療構想における大学医局や他病院の意見、最新の地域事情等を勘案して総合的に判断すべきものであると考える。

### 西尾市の認知度向上のためのシビックプライドの醸成を

**Q** 本市のシティプロモーションの取組はどのようなか。

**A** 特命大使や鰻・抹茶大好きPRアンバサダー委嘱をはじめ、フィルムコミッション、大河ドラマ「べらぼう」で紹介された岩瀬文庫のPR活動など行っている。動画投稿や市LINE公式アカウントの登録者の増加に努めた。

**Q** 市民を巻き込んだ「市民宣伝部長」を任命する施策に取り組まないか。

**A** 現時点で予定はないが、市民を巻き込む取組は重要だと認識している。今後、市民や事業者等と連携しながら本市のシティプロモーションを推進していく方法を検討していく。

## 一般質問 Q & A



新しい風  
牧 一心 議員

### サーキュラーエコノミー（循環経済）の推進に向けて

Q 本市では堆肥をどれほど利用しているのか。

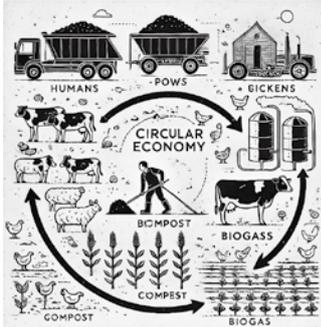
A 令和5年の地力増進事業で堆肥散布は2500トン程度だった。

Q 堆肥利用促進の取組はあるか。

A 堆肥散布用の専用機械やペレット化できる設備導入に対して、利用可能な国庫補助事業のあっせんなどの支援を行っている。

Q 市内畜産農家の共同堆肥施設の建設を考えないか。

A 初期投資や運営コスト、運用体制の整備などの課題がある。先行事例を参考にして調査研究する。



Q 年間約14000トン焼却して



詳細は  
スマホで  
チェック!



いる下水汚泥の利活用状況は。

A 現在、脱水汚泥を資源化する施設を有しておらず、汚泥はクリーンセンターで焼却処分している。

Q 脱水汚泥の焼却処分にかかる年間費用はどれほどか。

A 仮に事業系一般廃棄物として算定すると5千万円余の手数料の免除となる。焼却量を基に算出すると3千万円余となる。

Q 全国の下水汚泥の有効利用を踏まえ、今後の方向性を伺う。

A 脱水汚泥は燃料、肥料としての高いポテンシャルを有している。施設の長寿命化を図る中で、脱水汚泥の資源化を含め、維持管理の検討も必要と考えている。

Q 指定ごみ袋の名称を「燃えるごみ」から「燃やすしかないごみ」に変更することにより、市民のごみ削減意識の向上が期待されるが、その可能性を検討しないか。

A 燃えるごみの袋について、紙類やプラスチック類を資源として意識してもらえないように、「燃やすしかないごみ袋」も一つの案としてネーミングを検討していきたい。



日本共産党西尾市議員  
前田 修 議員

### 带状疱疹ワクチンに市独自の助成を

Q 国が定期接種を行うことになった。対象とならない方に、市が独自に助成しないか。

A 今回は、65歳以上で5歳ごとの対象者となる。接種時期に4年間の差が生じるので、希望者には市独自の制度を導入していきたい。

### 産後の支援を

Q 産後ケア事業を利用する際に「面談」することを選択制にするなど利用しやすいよう改善しないか。

A 電話で聞き取りをすることで、面談については選択できるよう準備を進めている。

Q 利用しやすくするために料金の引き下げを考えないか。

A 宿泊型は4千円から2500円に、通所型は2400円から1500円に、訪問型は1700円から千円に引き下げる予定である。



詳細は  
スマホで  
チェック!



る。

Q 家事支援については、市が支援を必要だと判断した家庭を対象にしてきたが、市民の側からの申請で利用できるようにしないか。

A 本人からの申し出があつた場合も面談を行い判断していきたい。



### 学費無償化に対する市の見解と対策は

Q 47都道府県、816市町村で、市内企業に就職するなどの条件で奨学金返還の支援をしている。県内では12市町村が独自に上乗せ支援をしている。本市も、支援しないか。

A 県の制度の周知に努め、制度の創設は考えていないが、他自治体の状況を調査研究していく。

### その他の質問

・新年度に終戦80周年平和事業を

## 一般質問 Q&A



日本共産党西尾市議団  
牧野 次郎 議員

### 学校体育館の空調設備整備を

**Q** 学校空調設備整備は調査研究の中で、近隣市の中でも遅れているがどのように考えているか。

**A** 早くやりたい気持ちはあるが、特別教室への空調整備を先行し、その後一刻も早くかかりたい。

**Q** 指定避難所となる学校体育館の想定避難者数はどれほどか。学校体育館以外の避難所の空調設備はどうか。

**A** 約1万1千人となっており、学校以外の指定避難所の多くは空調設備が整っていると考えている。

**Q** 学校体育館への空調設置補助率が引上げられたが、どのように考えられるか。

**A** 創設された空調設備整備臨時特別交付金が活用できれば、整備を推進する後押しになると考える。

**Q** 次期の西尾市国土強靱化地域計画へ間に合うよう計画をつくるべきではないか。



詳細は  
スマホで  
チェック!



**A** 必要性は理解しており、遅れることのないよう準備を進める。

**Q** 市長の所見はどうか。

**A** 避難所の環境整備と平時の利用も考える必要があり、危機管理局と教育委員会と連携を図り、財政状況を見極めながら整備の判断をする。

### ごみ減量について

**Q** 今後のごみ減量の施策は。

**A** プラスチックの出し方の変更に際し、小学校区ごとに住民説明会を行う予定である。資源物の分別についてもお願いし、資源回収量増加につなげたい。

**Q** 持ち手のついた小容量のごみ袋を作成しないか。

**A** 小さな袋は需要も少なく、持ち手のあるものはごみ散乱の懸念もあり、すぐには導入を考えていないが、他市の状況を踏まえた上、調査研究する。



資質向上をめざす無所属の会  
杉浦 功記 議員

### J A高河原センターへと延びる道路の放置問題は

**Q** 乗入口まがいの道路建設を不当とした住民訴訟では、被告(市)が示す証拠に道路供用開始は6年度とある。年度も終わるが、進捗は。

**A** J Aと同意に至らず現在調停中。

**Q** 市は、交通の支障低減を理由に正当性を主張したが、長く道路が開鎖された中で住民から苦情はあるか。

**A** 苦情は届いていない。

**Q** 裁判で苦しい言い訳をしたが故に八方塞がりになった印象だが、いつ頃までに結論を出すつもりか。

**A** 調停結果が出たら対応を検討。

### 議論が不十分のまま進む屋内温水プール整備は

**Q** プール整備基本構想では、建設費を11.9億円とするも、事業全体コストの積算がない。しかし元来の計画では、維持管理費を含む全体コストが明示されており、その予算範



詳細は  
スマホで  
チェック!



囲内で事業費を納めるべきだが、検討委員会ですうした意見は出たか。

**A** プール全体計画では維持管理費を約23億円と見込む。事業費増加は難しい旨を説明しており、委員から意見は出なかった。

**Q** 文教交流委員会視察をした東かがわ市の温水プールは、建設費11.8億円、維持管理費が年間1.3億円である。50年に直せば65億円で、本市の全体計画に当てはめると42億円も乖離し、温水プール新設のコスト優位性は完全に失われる。計画の根幹を揺るがす事実を委員会へ伝え、事業費抑制に向け認識を改めてもらうべきではないか。

**A** 計画値との乖離を説明し、事業費抑制に理解を求めていく。

**Q** 11.9億円の想定建設費に、トレーニングルームやスタジオ、ジャグジー、温浴施設は含まれているか。

**A** 含まれていない。



## 一般質問 Q&A



西尾みらい  
山本 道代  
議員

### 消防団について

**Q** 現在の団員数の詳細は。

**A** 令和7年2月1日時点では、一色消防団が定員117人、実員105人、充足率80%。吉良消防団は定員102人、実員64人、充足率63%。幡豆消防団は、定員77人、実員50人、充足率65%。機能別消防団は定員347人、実員289人、充足率85%。西尾市消防団全体の充足率は79%。

**Q** 消防団の費用弁償の詳細は。

**A** 火災や風水害、警戒出動に従事した場合、1回につき4時間以下で3千円、4時間超で6千円を支給。訓練、広報活動等その他の出動に従事した場合、1回につき4時間以下で2千円、4時間超で4千円支給。

費用弁償とは別に消防団員に直接支給する職務報酬は、基本団員で5万4500円、機



### 災害時の消防活動と救急活動

能別団員では1万5千円となっている。

**Q** 近年、ドローンを利用する自治体が増えているが、本市の状況は。

**A** 現在、消防職員にて19人の操縦者を確保し、火災時の情報収集や救助時の検索活動にて一定の実績及び効果をあげている。

**Q** 現在の救急車の出動件数は。また不適切な利用は。

**A** 令和6年は7983件で前年比110件の増加で過去最多である。不適切な利用については、令和6年に救急搬送した7491人のうち3700人が入院しない軽症で、明らかにタクシー代わりと思われる事案は、334件であった。

**Q** 現在の課題は。

**A** 緊急性のない不要な救急要請は、直近の救急車がなくなり、傷病者への到着が遅れる可能性があり、大きな課題である。



詳細は  
スマホで  
チェック!



## 議会活動

### 1/15 視察報告会

市議会の各常任委員会では、所管する事項について調査・研究するため、先進的な取組をする自治体を視察しました。その成果を議員間で共有し、また、市長部局や市民の皆様にお知らせすることを目的に、市役所6階第1委員会室で開催しました。

行政視察の詳しい内容については、西尾市議会のホームページをご覧ください。



視察報告をする委員長

### 1/28 西三河市議会議員合同研修会

西三河9市議会による合同研修会がにしん文化会館茶々とホールで開催されました。

講師に認定NPO法人レスキューストックヤード代表理事の栗田暢之氏をお招きし、「災害からいのちと暮らしをどう守るか～能登半島地震等の現場から」をテーマとし、災害現場で支援活動の経験をお話していただきました。



講演をする栗田暢之氏

## 議会活動

**2/14 矢田わくわくこども園竣工式**  
**3/13 ユリアいぶんこども園竣工式**  
**3/19 福地南部保育園竣工式**

4月1日に開園する矢田わくわくこども園、ユリアいぶんこども園、福地南部保育園の竣工式が開催され、建設に関わった方々や地域の代表者などと完成を祝いました。今後も地域の皆さんに愛される保育園になることを心より願っております。



矢田わくわくこども園



ユリアいぶんこども園



福地南部保育園

**3/15 奥田地区・治明地区の津波避難タワー竣工式**

西尾市では、市内の津波避難地域に津波避難タワーの整備を進めており、市内5カ所目、6カ所目となる津波避難タワーの竣工式がありました。



奥田地区の津波避難タワー



治明地区の津波避難タワー

**3/15 ゼロメートル地帯広域防災活動拠点開所式・運用訓練**

大規模災害時に浸水が危惧されるゼロメートル地帯において、円滑な救出救助活動に必要な広域的な防災活動拠点が行用町に整備されました。



開所式でのテープカット



運用訓練

## ¥ 予算審査

### 令和7年度当初予算と事業に関する審査

予算とは地方公共団体の収入や支出の見積りで、行政サービスの内容を示す重要な計画です。3月定例会の3月3日に令和7年度当初予算が議案上程され、審議されました。その当初予算案は、予算決算委員会に付託され、その後4つの分科会に振り分けられ、詳細に令和7年度予算額や事業内容などについて慎重に審査を行いました。

ここでは、主な審査内容についてピックアップしてご紹介します。

#### 企画総務分科会

**Q** 前年比で2倍以上となった防災倉庫管理事業5717万円の内容は。

**A** 期限が近づいた飲料水や食料のローリングストックによる入替え、防災倉庫や資機材の保守点検である。また、指定避難所3カ所に新たな防災資機材庫の設置工事費2091万円、不足する備蓄品の購入費(毛布、携帯トイレ)である。令和7年度より飲料水や食料のローリングストックによる入替え作業は、納入業者に委託し職員負担の軽減を図る。



**Q** 地方交付税が増えていることに対する市の見解は。

**A** 地方交付税の増額について、国の試算で交付税総額が前年度比1.6%増額され、臨時財政対策債が制度創設以来、初めてゼロとなる影響を踏まえ、本市でも物価や賃金の上昇等に伴う個別算定経費や包括算定経費の増額を見込んだ結果、普通交付税が前年度比4億円増の19億円を見込んでいる。

**Q** 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の用途は。

**A** 国から示された交付限度額約3億1284万円のうち約2億8784万円を計上している。デジタルクーポン事業、「プレミアム付西尾観光券」発行事業への補助、学校や保育所等の給食食材費の高騰分を公費負担し、幅広い支援を行う。



**Q** 愛知万博20周年記念事業運営業務委託料の内容は。

**A** 愛知万博20周年記念事業「愛・地球博20祭」が開催される。本市は5月10日、11日に出展が決定している。その際の出展ブースの運営や装飾等の委託費用である。市外の方が集まる機会を生かし、ふるさと納税の寄附につながるような取組を検討している。

**Q** 財政調整基金繰入金の増額要因は。

**A** 令和7年度の財政調整基金繰入金は27億円で、前年より3億円の増となっている。これは、厳しい財政状況の中、物価高騰や人件費の上昇などによって各種経費が増加し、予算総額が前年から1.8%増加したためである。今後も基金の取崩額の抑制に努め、持続可能な財政運営を進めていく。

**Q** 公債費の元金と利子の増額要因は。

**A** 公債費の元金は、令和6年度で償還が終了する分により約2億9972万円の減となるものの、令和7年度から新たな償還が始まるため、全体では4.07%の増額となった。利子の増額は、起債総額の増加が要因である。

**Q** 臨時財政対策費がゼロになったことで、市の財政に影響はあるか。

**A** 臨時財政対策債は、本来地方交付税として交付されるべきものが地方債に振り替えられたものであるため、理論的には、財政的な影響はない。

**Q** 救急事業における増額の要因は。

**A** 救急事業の増額要因は、救急出動件数の増加や物価高騰を見込み消耗品費などを増額したためである。また救急機器(自動心臓マッサージ器、AEDなど)の保守点検対象機器が多いことによる委託料の増加が主な要因である。



## ¥ 予算審査

### 厚生環境分科会

**Q** 市民病院経営強化プランに対する令和7年度の達成目標にどのように取り組むのか。

**A** 令和7年度は不在となっている脳神経内科の常勤医師の確保が最重要課題であると認識している。また、患者サービスの向上を目的に入退院支援センター開設への取組を加速させるほか、令和6年度に導入した手術支援ロボットの安定運用とMRI装置の更新によって、がん診療機能の充実を図っていく。



**Q** 医業収益の増加を見込む根拠はどのようなものか。

**A** 令和7年度から泌尿器科に常勤医が2人増えるため、入院患者を受け入れることが可能となり、入院収益が増加することによるもの。

**Q** 市民病院の重要な財産の取得について、どのような効果を見込んでいるか。

**A** 令和7年度取得する重要な財産は全て、既存のもの更新となる。そのうち、4件はシステム系で、もう1件のMRI装置は、高画質で精度の高い診断を受けることができる。

従来のものに比べ、検査時間が半分程度で済み、オプションの映像システムによって、検査中は機器の内部で映像や音楽が流れ、検査の進捗状況も分かり、患者の不安を和らげる。この映像システムは、特に閉所恐怖症の人へ有効である。

**Q** 西尾市民病院施設等整備基金積立事業の基金の状況と目的、今後の計画はどのようなものか。

**A** 基金は将来の病院施設建て替えを念頭に、平成30年に設けた。病院の法定耐用年数の39年を超える令和12年度までに20億円を積み立てることを目標としている。現状は、令和5年度末時点で基金残高は6億190万1871円。

**Q** 産後ケア事業委託料の減額の要因と、必要な人に支援が届くような取組はどのようなものか。

**A** 令和6年度から訪問型短時間産後ケアを新たに導入したことによる利用拡大を見込み、予算を増額したが、7年度からは利用料の引き下げや、面談に代わる電話による利用確認方法に改めるなど、より使いやすい産後ケアになるように取り組む。



**Q** 広域ごみ処理施設の現在の進捗状況はどのようなものか。

**A** 令和6年度までに、広域ごみ処理施設を整備する上で必要となる環境影響評価業務等の各調査等業務を終え、令和7年度は整備・運営を行う事業者を選定し、施設の整備で支障となる管理棟等の解体工事等を実施していく。



**Q** ごみの分け方・出し方ガイドブック作成委託料が計上されているが、ごみ減量にどのような効果があると考えているか。

**A** ガイドブックは、令和8年度から変更となるプラスチック資源一括回収を反映することをはじめ、資源分別がより分かりやすくなるように作成し、全戸配布する。



## ¥ 予算審査

### 経済建設分科会

**Q** 地域振興費の施設整備工事の詳細は。

**A** 西尾駅南高架下へ新たに駐車場を整備するための費用で、自転車約450台を見込んでおり、名鉄協会の立体駐車場とコンビニエンスストアの間の部分に整備する。



**Q** 地域振興費の用地購入費の詳細と用地の活用方法は。

**A** 上横須賀東側のロータリー整備に伴う取得費用で活用方法は、駅待合施設やトイレ、自転車駐車を設置予定。駅利用者の利便性確保が図られると考えている。

**Q** 空き店舗等活用事業補助金1400万円の詳細と期待する効果は。

**A** 令和7年度は、7件分を予定しており、その2分の1について、愛知県からの補助金を受ける予定。これにより、市内外から人々が訪れる魅力的な店舗のさらなる出店を促進し、中心市街地の賑わい創出につなげていく。

**Q** 地域公共交通活性化協議会負担金の増額理由は。

**A** 令和7年4月1日から六万石くるりんバスの運行業者が変更となり、運行車両が変わることに伴い、バス停表示の貼り替えや車両の付帯設備の移設に係る費用等を負担するため。

**Q** デジタルクーポン事業は、令和6年度と同様の方式か。

**A** 令和7年度は2回にし、短期で終了しないような対策を検討し、第2回で実施したように、店舗ごとに一定の利用上限を設けることで集中させないような対策を検討している。



**Q** 工業系用地選定業務委託料の詳細と期待する効果は。

**A** 「工業団地へのニーズ」に対応するため、新規の工業団地造成の候補地選定の業務。インフラ等の利便性や災害リスク等を専門的な見地から資料を作成し、実現性の高い場所の決定に効果を見込む。

**Q** 水田畦畔管理省力化事業として防草シートやカバープランツを活用することによって、どの程度の労力削減となるか。

**A** 手作業での草刈りや除草剤の使用頻度が大幅に減少し、夏の暑い時期や危険が伴う傾斜地での作業において労力が削減される。

**Q** (仮称) 雨水マスタープラン対策委託料の詳細と期待される効果は。

**A** 市域における雨水排水の資料、既存の水害記録等や社会環境の特性を踏まえ、取り組むべき課題について整理し、整備目標を設定した上で市域の雨水排水が抱える課題を解決する手法について、ハード、ソフトそれぞれの対策を整理し、雨水対策に取り組むための指針を策定し、効果的に雨水対策を推進していく。

**Q** まちなか賑わい創出事業について3町区の掘り起こしやマッチングへの取組は。

**A** 西尾駅周辺の商店街エリア以外のエリアは、商工業者支援の観点から、特定のエリアで空き店舗を活用した出店等の相談があった場合には、マッチング等を支援していきたい。

**Q** 漁業生産強化総合対策事業費補助金の詳細は。

**A** 梶島栈橋の修繕や共同利用施設の撤去、給水管改良工事を予定している。

**Q** 小規模林道工事の詳細と状況、期待される効果は。

**A** 令和5年6月の大雨の影響によって発生した土砂崩れで被災した林道室場線の復旧を行う改良工事。土砂崩れによって損傷した法面の土留や擁壁の再建を行い、上からの沢水を受ける集水枡などの排水施設を復旧する。遊歩道などを利用する散策者や地元住民が安全に林道を通行できるようになり、地域の利便性の向上と住民の日常生活が円滑に営まれることを期待する。

## ¥ 予算審査

### 文教交流分科会

**Q** にししん文化会館目的外使用料の減額理由は、どのようか。

**A** 令和7年1月から新事業者により喫茶室をオープン予定だったが、公募への応募者がいないため減額した。出店者の再募集に向け、仕様内容等の見直しを進めており、減免も検討している。

**Q** フィルムコミッション事業で、令和7年度に計画しているものはどのようか。

**A** 「ジャパン・フィルムコミッション」主催の全国ロケ地フェアへの出展を予定している。先日、蒲郡市と連携して、劇場映画の撮影が幡豆地区で決まった。



**Q** 吉良中学校の校舎改築工事の着手はいつ頃か。入札方法、令和7年度中の計画はどのようか。

**A** 一般競争入札を4月に行い、議案を提出する。7月中旬頃から工事に着手し、7年度末には基礎工事を終え、建物の躯体工事を計画している。



**Q** 佐久島地域おこし協力隊員等起業または事業承継支援事業費補助金100万円の詳細はどのようか。

**A** 令和6年度末で任期満了となる隊員の1人が、引き続き佐久島に居住し、漁師として起業するので、定住への後押しとして、漁業関係の資機材への補助を考えている。これは、地域おこし協力隊員が任期満了の前後1年以内に、活動地と同一の地域で起業する者の、起業に要する経費等について、特別交付税により財政措置される補助金上限100万円を使う。



**Q** 一般社団法人西尾市観光協会支援事業は9659万2千円と増額されているが理由はどのようか。

**A** 市内観光事業者を支援するという目的で、プレミアム付き西尾観光券の発行事業を実施する観光協会を支援する。



**Q** 医療的ケア児保育支援事業補助金1525万円の内容はどのようか。

**A** 医療的ケア児受入体制整備のため、技能や経験を持つ人員を配置し、医療的ケアに関する支援、助言や喀痰(かくたん)吸引等研修の支援のためのものである。

## 審議結果

### 01 / 1月臨時会(1月9日) で審議され可決された議案

補正予算： 令和6年度西尾市一般会計補正予算(第9号)

### 02 / 3月定例会で審議され可決された議案等

★西尾市固定資産評価審査委員会委員に森島一秋氏、内田修二氏、三浦克典氏の選任について同意しました。

★西尾市教育委員会教育長に稲垣 寿氏の任命に同意しました。

条例など	一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
	西尾市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
	西尾市職員旅費支給条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市市道の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市道路占用料条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市地区計画の区域内における建築物制限条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市看護師等修学資金貸与条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市渡船事業運航に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市学校法人等助成手続条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市都市公園内体育施設の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市津波避難施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	市道路線の廃止について
	市道路線の認定について
	踏切道新設工事に関する協定の締結について
	工事請負契約の変更について
土地区画整理事業に伴う町の区域の設定について	
辺地総合整備計画の変更について	
刑事訴訟の再審規定(再審法)の改正を求める意見書	
西尾市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について	

令和6年度 補正予算	令和6年度西尾市一般会計補正予算(第10号)
	令和6年度西尾市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
	令和6年度西尾市介護保険特別会計補正予算(第4号)
	令和6年度西尾市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
	令和6年度西尾市佐久島診療所事業特別会計補正予算(第3号)
	令和6年度西尾市水道事業会計補正予算(第1号)
	令和6年度西尾市下水道事業会計補正予算(第2号)
	令和6年度西尾市一般会計補正予算(第11号)

令和7年度 当初予算	令和7年度西尾市一般会計予算
	令和7年度西尾市国民健康保険特別会計予算
	令和7年度西尾市介護保険特別会計予算
	令和7年度西尾市後期高齢者医療特別会計予算
	令和7年度西尾市佐久島診療所事業特別会計予算
	令和7年度西尾市病院事業会計予算
	令和7年度西尾市水道事業会計予算
	令和7年度西尾市下水道事業会計予算
令和7年度西尾市渡船事業会計予算	



# 審議結果

## 03 / 3月定例会に提出された請願書

請願書	再審法の改正をめざす意見書の提出を求める請願書	採 択
-----	-------------------------	-----

## 04 / 3月定例会に提出された陳情書

陳情書	議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかが分かるような図をつくり、自治体のホームページで公開することに関する陳情	議長預かり
	市民と共に「いじめ」「自殺」「児童虐待」「犯罪」等を減らす取り組みについての陳情	議長預かり
	人権保障を担う保育・障害・介護職場で働く職員自身の人権が守られ、働き続けられる福祉職場にするために、国に対して賃金の引き上げと職員増員のための財政措置の意見書提出を求める陳情	議長預かり
	「従来の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書」の提出を求める陳情書	議長預かり
	学校給食の無償化を求める陳情書	趣旨採択

## 05 / 議員の賛否の分かれた議案等

1月臨時会および3月定例会へ提出された議案のうち、賛否が分かれたものについて掲載します。

議案名	議決結果	会派・議員名・表決態度																											
		新政令和				新しい風				西尾みらい	自民降盛会	共産党	公明党	賛同向上をめざす無所属の会		無所属													
		神谷庄二	鈴木正章	稲垣一夫	松井晋一郎	渡辺信行	本郷照代	青山直行	中根志信	中根文彦	小林孝幸	福西章人	牧一心	磯部雅弘	藤井基夫	山本道代	永山英人	神谷雅章	松崎隆治	牧野次郎	前田修	大河内博之	大塚久美子	鈴木規子	佐々木映美	杉浦功記	筒井登	中村眞一	犬飼勝博
西尾市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	×
令和6年度西尾市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○
令和7年度西尾市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○
令和7年度西尾市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度西尾市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度西尾市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
西尾市教育委員会教育長の任命の同意について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書（修正案）	否決	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	×	○	
刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書（原案）	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×
学校給食の無償化を求める陳情書	趣旨採択	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨	○	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨	趣旨	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

「○」…賛成（採択） 「×」…反対（不採択） 「趣旨」…趣旨採択 「※」…議長のため採決に加わりません。

※一般質問の記事については、質問議員から提出された原稿をもとに作成しています。

### 西尾市議会 広報委員会

電話 65-2182  
FAX 54-0311

- ◎青山 繁 ○前田 修  
佐々木映美 山本 道代  
中村 直行 中根 文彦  
中根 志信 大塚久美子  
本郷 照代 神谷 雅章  
(◎委員長 ○副委員長)

### 広報委員

市民の皆さまが安全で安心して暮らせるまちづくりに向けて議論をしていきますので、市民の皆様のご意見をお気軽にいただくと幸いです。

3月定例会の中で市長は、一人が輝きまちが躍動する、共生・共創のまちづくりをスローガンに施政方針演説を行い、未来に向けて西尾市をリードしていく決意を表明しました。

このほかにも、重層的支援体制整備事業「すべての人のために」つながりの輪支えあい事業への移行準備事業などの令和7年度予算案等の審議がありました。

編集室 No.158



## お知らせ

## 6月定例会

6月定例会は、令和7年6月に議員の改選があるため、4月15日～5月14日の期間で行っています。

## 議会を聴く

西尾市議会は、『開かれた議会』を目指し、議会を公開しています。傍聴をご希望の方は、議会開催日に議会事務局（6階）までお越しください。

- ・議場での傍聴………本会議
- ・委員会室での傍聴…常任委員会、議会運営委員会、全員協議会、部会



## 議場見学をしませんか？



町内会などの行事、ご家族、ご友人同士でお誘いあわせの上、お気軽にお越しください。詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

## 表紙の写真

タイトル：八十八夜行事

写真の説明：八十八夜は、立春から数えて88日目にあたる日です。新茶の摘み取りや夏支度などを行う日です。

写真は、昨年西野町小学校の児童が、茶葉を手で揉みながら乾燥させて作る製茶法を体験した時の様子です。

## 表紙に掲載する写真を募集します

「にしお市議会だより」は市民の皆さまにより身近に感じていただくため、表紙に掲載する写真を募集します。テーマは「あなたが好きな西尾のこんなところ」です。撮影された方のお名前・作品タイトルなどを裏表紙で紹介させていただきます。応募にかかる詳細は、議会事務局（TEL65-2182）にお問い合わせください。次号は、あなたの写真が表紙を飾るかもしれません。ぜひご応募ください。

## 愛知県市議会議長会より感謝状

2月10日に開催されました愛知県市議会議長会定期総会において、前議長の本郷照代議員と前副議長の藤井基夫議員へ感謝状の贈呈があり、3月21日に議長より感謝状の伝達がありました。



本郷照代議員 藤井基夫議員

## 政府へ意見書を提出

「刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書」

- 一、再審請求人の求めに対し、検察、警察が有する証拠の全面開示を法整備すること。
- 二、再審開始決定に対する検察の不服申し立て（上訴）に制限を設けること。
- 三、再審に関する手続きを整備すること。

提出先  
衆議院議長、  
参議院議長、  
内閣総理大臣、  
法務大臣



## 音訳版・点字版のにしお市議会だより

目が不自由な方などのために、音訳版・点字版のにしお市議会だよりを作成し、お渡ししています。希望者は市社会福祉協議会へお問い合わせください。音訳版は市ホームページで公開しています。

市社会福祉協議会  
（☎56・5900／総合福祉センター内）  
福祉課（☎65・2113）